YUMEMI DREAM LAND

異世界から転生した俺は闇の力で勇者PTに復讐する

夢ミガチ





前回までのあらすじ

転生、
生まれ変わり…

今世で寿命を
終えた者の魂が、

時空を超えて
再び生命を得る
循環の理

俺、間宮 蒼司は
階段から落ちた衝撃で、

"前世"…それも、

異世界で
暗黒魔術師
ガリアスとして
生きた記憶と、

暗黒魔術を
操る術を
思い出した

前回までのあらすじ


まずはクラスメイトであり、
女戦士の転生体であった
加藤陽菜を支配した俺は
様の…
ぺた。。
忠実な淫乱
メス奴隷です…♥
気になる人は
女戦士編をチェック！


トロン…♡
(はぁ)
ご奉仕……
させて
いただきます……
(はぁ♡)
(はぁ)
次に見つけた
魔導士の転生体である
霞沢響をも支配
気になる人は
天才魔導士編をチェック！

前回までのあらすじ


はーっ♥
はーっ♥
はーっ♥
はーっ♥
2人を従え
得た魔力を使い
僧侶の転生体である
花村沙希を…
ガリアス様の
仰せのままに…♥
勇者パーティ
僧侶ミリエル
花村沙
ガリア
魔術に
気になる人は
女僧侶編をチェック！


はーっ♥
はーっ♥
ガリアス様に…
忠誠を誓います……♥
沙希の幼馴染だった
勇者の転生体
浅風雫香をも
その配下に下した
仲間からの
誘惑に
耐えられず…
敗
勇者リディア
精神支配に
限界まで耐え
気になる人は
勇者編をチェック！

前回までのあらすじ


ついに勇者PT
4人を手中に
収めた俺が
次に狙うのは
〝前世〟の世界で
あちら側へ渡るため
次元移動が可能な
神の召喚だった…



勇者
リディア

伝説の剣を抜くことができた乙女。
青みがかった銀髪をもち、
神秘的な雰囲気を持っているが、
実際は少し天然でお人よし、
食べることが好きな女の子。
魔王討滅後、その行方は分かっていない…。



戦士
ノヴァ

魔王に故郷の村を焼かれ、傭兵になった少女。
無骨で粗野、ガサツな性格だと自負しているが、
その心根は優しく、曲がったことが嫌い。
魔王討滅後、天寿を全うし、
『加藤陽菜』として現代世界へ転生した。



魔導士
エリス

齢10にして魔導士の最高学府を卒業し、
国に顧問魔導士しとして仕えていた天才少女。
しかし、幼少期から政治の世界で暮した結果
他人を信用できない性格になってしまった。
不真面目なノヴァとは犬猿の仲。
魔王討伐後は顧問魔導士を辞し、隠居。
自分の好きな魔法の研究に打ち込んだという。



僧侶
ミリエル

女神に選ばれた聖女として教会に使える少女。
普通の村娘だったが、類稀な癒しの力を持つことを
教会の手伝いをしているときに知り、
司教見習いとして協会本部で働いていた。
少し気弱で、争いごとは苦手。
魔王討伐後は司教となり、
その生涯を女神に捧げた。

登場人物は全員成人済みです。

話の内容は全て架空のものであり、実在の人物・団体などとは全く関係ありません。

この本を無断でアップロードすることは禁止されています。

All characters are adults.

The content of the story is entirely fictional and

has no relation to real individuals or organizations.

Unauthorized uploading of this book is prohibited.

所有角色均已成年。

故事内容完全虚构，与现实中的个人或组织无关。

禁止未经授权上传此书。

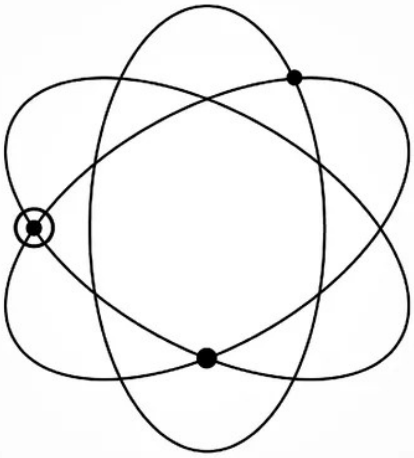
등장인물은 모두 성인입니다.

이야기의 내용은 모두 허구이며, 실제 개인이나 단체와는 전혀 관련이 없습니다.

이 책을 무단으로 업로드하는 것은 금지되어 있습니다.



この世界は
3つの次元から
成り立っている



源界・現界・天界の
3つである



魔法と剣、
幻想が支配する
原初の世界

源界



科学と理性、
秩序が支配する
文明の世界

現界

二つの次元の間で
魂は流転し、
生と死を繰り返す

それら2つの次元を
天界に住まう
神々が管理し、

この世界は
保たれている



それでは
行ってきますね


ああ、
行ってらっしゃいアリア
ちゅっ♡
っ!!
も、もうっ朝から大胆すぎよ…っ
カアアッ
はは、ごめんごめん
ぱっ!!
現界での仕事頑張ってね愛してるよ
ええ、私も…
―私の名は女神アリア
魂の流転を司る女神にして貞淑な妻である
愛してるわあなた
ドーン





私は現在―
現界に降り
ヒトの暮らしに
身を置いている

それは、浅風 雫香…
前世の記憶を持つ
少女を監視するためだ

そのために
彼女と同じ学校に通い、
生徒会長を勤めている





雫香…
前世での名を
リディア

彼女は聖剣に
選ばれた
勇者だった

自らの命を懸けて
魔王を封じ
若くして命を
落とした彼女を

哀れに思った
担当神が、
記憶を洗わずに
転生させた

うっ、うっ…
ええ娘やった…
来世では
人生
たのしんで
くれやぁ…

転生
担当神→

それが彼女が
前世の記憶を
保持している理由だ

案の定その措置が
大問題になって

私が派遣される
ことになったの
だけれど……

はぁ〜

新婚早々、
監視任務だなんて…
下っぱ神様も
大変だわ…

おしのび現界デート
(ハート)

あなた…

09/03
08：45


わんわんっ
スリスリ
ぽこ
ぽちっ
新着メール　1件
あら？
隣の奥さんは
ふらなワンちゃん
ガクッ
なっ、あっ、
そっう!?
カアアアッ!!
げ、現界はちょっと
破廉恥すぎるわ…!!
どしたん？
かいなぁー
大丈夫？
なっなんでも
ないのっ
大丈夫よ、
ありがとう…
こんなメールが
届くなんて…っ!!
ゴクッ
で、でも…


人間の間ではこれくらい普通の事なのかしら…
わんっ
夫婦なら…こんなことも…？
隣の奥さんはエロ過ぎるワンちゃん♥
50% OFF!!
私も…その時が来たら旦那様とするのかしら…
ごくり
ーっ!!
うそ、これって…!!
待っ――…!!
少し前のこと…


資料室
マスター、儀式の準備が整いました…
でも、これで…本当に神様を召喚できるんですか？
あぁ、無論だ
魔法とは…『魔力』を燃料にして発動する術だ
魔力は感情の揺らぎから生まれる喜び、怒り、悲しみ……
加藤 陽菜
前世：戦士 ノヴァ


感情によって使う魔法に適性が有る
暗黒魔法の効果を最も高める心の揺らぎが―
―『快楽』だ
そして貴様たちの快楽を基にした魔力が儀式の核へと注がれる…
霞沢 響
前世
魔導士エリス
花村 沙希
前世
僧侶ミリエル


暗黒魔法:分体生成
そうすれば…
別次元から
神をも召喚する
事ができるのだ
あっ♡
あぁっ♡
あっ♡
あぁっ♡
あっ♡
あっ♡
あぁっ♡
あっ♡
あっ♡
あぁっ♡
あ


はい…
失礼します、マスター…っ、ん
ぽうっ…
パサ…
あ、ん…っ♥
おっき…っ♥
ぬるっ
ぬるっ
ギッ
ギシ
朝風 雫香
前世
勇者リディア


ぱちゅっ♥
おぉ♥
ぱちゅんっ
んぉ♥
おぉ♥
ぱちゅ
—さぁ、始まるぞ…


ふ…♡
ふぎッ♡
ふぎッ♡
次元の境を超えし
高位の支配者よ…
ふぅ♡
うンッ♡
ひンッ♡
うンッ♡
パァァァ
ア…!!
ぎッ♡
ここに顕れ、
次元の扉を
開くのだ…!
ンっッ♡
アッ♡
はっ♡


我が欲望に応じ
降臨せよ――！


ガッ
ア
ククク……
パアアァ……
召喚、成功だ
ぱち……


む…
女学生…？
な……
ビクッ
な…
な……っ
あ…あれっ？
なんで会長が…？
なんて
ハレンチな
ことを
してるの!?
きゃ
こんな
儀式で神を
召喚していい
わけない
でしょう!?
あぁ
あぁんっ
雫香!?あなた
自分が何を
してるか
分かっていて!?
げ、現界で
こんな儀式を
行うなんて…!!
キーン…
風邪と聞いたから
心配していたのに…
い、いつの間に
こんな事を……っ
あっ
あっ
あっ


私は天界より
派遣された―
次元神アリア
魂の流転と秩序を
司る者として、
この場の異常を
正します！
ヤバ
ア
ッ
ッ
ッ


フ…ッ
威勢のいい
女神だ
つまり貴様は…
この女たちが
どうなっても
構わない…
という事だな？
ぐっ、
あ…ッ
ギリッ
雫香ッ!!
貴様が従順に
なるのであれば
女どもを
解放してやる事も…
考えてやるが？
か、会長…
た…、
たす、け…
――ッ!!


……分かった
私は…何をすればいいの


ふむ…
そうだな
召喚で使った魔力が思いのほか少ない…
ならば…
試してみるか


俺に…
その身をもって
奉仕してみせろ
女神として
でなく……
女としてな


？
それってどういう…
きゃっ!!
な、なに…!?
神の力を求めて召喚したんじゃないの…!?
私に何をさせ――ッ
ズ…ッ!!
さあ、舐めろ口で奉仕するんだ
――っ!?


こ、これが男性の…
旦那様のものも
見たことが無いのに…
ぐる
？
ぐる
？！
えっ、待って…
奉仕ってそういう…
いかがわしい
意味なの…？！
うそ、そんな…
口で奉仕って…？
な、何をするの…！？
どうした、
嫌とでも言うのか？
ならば女達を―
は…？
っ、あー
だ、駄目！
はっ…!!
そ、その子達を
虐げるのは
やめなさい…ッ
わ、私が…
私が代わりに…
で、でも…そんな…
どうやって…？
ビクッ
ひっ、あ、熱…ッ
嘘でしょ、
これを…？
ちょんっ
おい、何を
もたもたしてる
ガシッ!!
―っう!?


な、なにこれ…ッ
なにこれ…ッ
私、今、なにを
されてるの…!?
カポッ
カポッ
カポッ
カポッ
んうう!!
んん～～ッ!!
んぐっ、うっ!!
ほら、もっと
口を開けろ
歯を立てるなよ
——んううッ!?
ビク
ごっくん


ズイッ!!
ぬりゅりゅるッ…
グイッ!!
苦しい…っ
喉の奥まで
入って…ッ
息、できな…ッ
なんで…
なんでこんな事…
でも……
こんな事に
屈すわけには
いかない…っ
これも、あの娘達を
救うためだから…っ


なかなか
上手い
ではないか…
生娘のような
反応だったが…
誰かに仕込まれたか？
一度…我が魔力
浴びせてやろう
ガポッ
ガポッ
ガポッ
ガポッ
んんぅ!!
んぐ、うう～!!
ん～!!
んぅッ、ん!!
ぐぽ
ぐぽ
ぐぽ


こ、これ…ッ
クラクラする…
すごく…濃いいい匂い…
ゴポ
ゴポッ
ちがう、これは
体液に魔力が
含まれてる…？
えっ…
グイッ!!
—まだ終わり
ではないぞ
っきゃ、ああ!!
ヂチ
ヂチ


我が分身体の相手もしてもらおうではないか
ぷるんっ
やっ、やだやめて…ッ
充分に従ったでしょう…!!
パサ
まだ足らんなもう暫く大人しくしてもらおうか
そん、な…っ
あっ、だめ…っ!!
するッ
トロ…♡
ほう…さんざん嫌がっていたのに濡れているではないか
なんて淫乱な女神だ
!?
っ～～～!!
カアアッ!!


やっ、やだ
そんなとこ
さわらな――
だめ
だめ
だめ


なにこれっ
知らない、
こんなの
知らないッ
やっ、やだ
おねが、あ、
ああっ
なにか来そう
知らないの…
知らないの
来る……っ!!
あ、あ
ひあ…っ
はーい
はーい
はーい
あ、え…っ?


なにを呆けている
ククッ…まさか
達したことが
無かったのか？
はーい
はーい
はーい
はーい
っう！あ、
達…、え…？


フ…ッ
まさか女神が
こんなにも
ウブだとはな
むにっ
にゃ
にゃ
ひあっ
やっ、だめッ
んぐっ
んぅぅ!!
にちゃ
にちゃ
にちゃ


神々の世界に
快楽は存在
しないとみえる
にゅくっ♡
にゅこっ♡
にゅるっ♡
にゅちゃっ♡


ヌポッ♡
ぬぽっ
はぁッ♡
ふっ♡
ふっ♡
い、嫌…っ
身体が…どんどん
敏感になってる…ッ
熱い…
どくどくしてる
男の人の…
触らされて…
にゅぷっ♡
にゅぽっ♡
ぐっ♡
ふっ♡
んっ
はぁッ♡
ぬこっ♡
ぬちゃっ
ぬちゃっ
だめ、また、
また来ちゃう…ッ
来ないで…!!!
ぬちゅっ♡
口の中も…手も…
胸も…あそこ、も…っ
がぽっ♡
がぽっ♡
がぽっ♡


ぢゅっ♡
ぢゅるっ
ぢゅるっ
ぢゅるっ
だ、だめ…
これを浴びると
意識が朦朧と
していく…っ
ケテッ!!
きゃ…ッ
あ…っ
クラ…
は…っ
はしっ
はしっ
とろ…♡


え…
クク…まだ終わりではないぞ…
あ…
次は……ここで奉仕してもらおうか
ぬちゅっ
ツーッ
なっ、だ、だめよ!!そんなこと…っ
それは夫婦の契りでしょう!?
!?


ここまでしておいて何を今更…
や、やぁ
だめ
ほんとに
大人しく身をもって奉仕しろ…！
あ、あ


お
おぐ
ゔ
な、なにこれ…ッ
おなか、熱くて、
痺れて…ッ
はぁ
はッ
はっ
ビク
ビクン
これが、夫婦の…？
旦那様と…
するはずだった…ッ
ゾク
ゾク
なにを
呆けている…
相手は私だけ
ではないんだぞ
ユラ…
は…っ
え…
は…っ
は…っ
は…っ
あ……ッ？


ひぁっうそ、だめぇッ
ぬりゅっ
なにをする気ー
ゴプッ
んぐぅうッ
ゴプッ
かぽっ
んっ!!
んん〜!!
ぬぽっ
ヌポッ♡
ぬぽっ♡
ヌポッ
にゅぷっ♡
にゅぽっ♡
んうぅッ!!
ん〜〜!!


!?
!?
にゅっ♥
んっ
んっ
んっ
ぐぐっ
ぐぐっ
ぐぐ


穴という穴を蹂躙され…
たいそう気持ちよさそうではないか…
きもち…いい…？この熱…痺れ…
これ…快楽…？私……気持ち、いいの…？
そっか…これって気持ち良かったんだ…
ごめんなさい…あなた…
ピロン♪
私、あなた以外の男の人で…
09/03


気持ちよくなってる…っ♥
09/03
さあ、イけ！
その身を快楽に任せるのだ!!
おぉおおお


駄目…！
とまらないッ
あぁ
だめ!!
だめ!!
あっ
あっ
気持ちいいの
終わんない…ッ！


イヴッ♥
あぁ♥
ガクン
ガクン
ばちゅっ
ばちゅっ
ばちゅっ
イヴッ♥
イヴッ♥
嫌…嫌なのに
身体が勝手に
悦んでる…ッ
人間の男と
まぐわって
悦んじゃってる…！
あぁ♥


おぉあん♡
すごい…
もっと…もっと
欲しくなるッ
あぁ♡
気持ちいいの
もっと欲しい♡
もっとイキたいッ♡
イグッ♡
ビュッ♡
ビュッ♡
ビュッ♡
イグッ♡






これが、
これが…
ぴっ
ぴっ
ぴっ


ククク…
そろそろ中に
魔力を注いで
やろう…!!
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
ずっ♥んっ
あ♥ん
ずっ♥ぷっ
んっ♥
んっ♥ぷっ
んっ♥


ぴゅるるっ
ぴゅっ
ぴゅるっ
ぴゅるるっ
ぴゅるるっ
ぴゅる


はーっ
ぽたっ
ぽたっ
はーっ
はーっ
ガクガク
はーっ
はーっ
あっ
チカチカ
はーっ
あえ？
はーっ
はーっ
ぽたたっ


ここ
はっ♡
はっ
来い、アリア
ククク…
まさか神すらも
堕とせるとはな…
これは使えるぞ…


今ここで
私への忠誠を
誓うのだ
っ……
あ……


わ、わたし…
へのたん…


私、次元神アリアは…
この身、この力、
この魂のすべて……
はーい
はーい
はーい
はーい
はーい
あなた様に
捧げます…♥


ついに…
ついにこの時が
来たぞ…!!


ククク…
フハハハハ…!!
ちゅぷっ♥
ん♥
ちゅっ

前世の頃から
この世界には
別の次元が
存在している事は
確信していた



人類との戦に
時間を取られ、
研究を続けることは
出来なかったが…

あの頃の研究を基に
俺は"あちら"の世界へ
戻る方法を考案した

それは別次元に
存在する神の召喚だ



ついぞ次元間の
移動を行う術は
見つからなかったが…

それを可能とする
神族を召喚すれば
問題は解決する



召喚のために
こちらの世界で
足りないものは一つ

――魔力だ

前世の復讐…そして、
魔力不足を解消する為に
その身体に魔力を
秘めている勇者たちを
探し集めていたのだ

Vol.1 直後くらい


召喚した神を
従僕にできるとは
思っていなかったが…
喜ばしい誤算だ
ちゅぷ
アリアよ
ふぁい…？
次元の扉を
開いてみろ
こちらではない、
あちらの世界への…


ああ、
それでしたら…


これが…
おぉ……
ええ、
私たち神族が
次元を移動する
ための扉です
行きたい次元を
思い浮かべ、
扉を開ければ
そちらに繋がります
お役立て
ください♥
そうか…
お前たち、
支度をしろ
ついて来る
がいい


我らの故郷へ
連れて
行ってやろう


今回は
失敗しない…
なんせ、
邪魔をする
貴様達が
居ないからな…
END…？

ガリアス様こぼれ話

・他の次元神でなくアリアが召喚されたのは
召喚魔法が『１番近くに居る神族』を召喚する
魔力節約用の魔法だったから。
雫香の高校に居たアリアが
１番近くに居たので召喚された。

・アリアが召喚されたとき、
アリアの足元に出た召喚陣とかを
生徒が目撃しちゃってザワザワだったので
あのあとアリアと雫香の高校に行って
目撃者に精神支配の魔法をかけて忘れさせた。

・ガリアスは、普通の男子高校生としての記憶も
そのまま保持しているので、
前世の魔王軍のガリアスと比べると
かなり常識的で丸い性格になっている。
今なら村を焼くにしても女子供は逃がしてくれるよ。
前世の頃は逃がさなかったから勇者PTにはかなり恨まれていたよ。

・神族は不老不死で人口が減らないので
男女が恋仲になることが有っても
子供を作ることはかなり稀。
男女ともに性欲が薄いので
女神族がエッチな恰好でウロウロしてても
「おしゃれね～」って感じなので
神族は人間から見るとエッチな格好を
していることが多い。



＞＞＞おまけページにつづく

一方そのころ
勇者PTの
みんなは…










なに言ってんのよ
そう言った方があの女神さまが言う事を聞くと思ったから
静香さんはわざと助けを求めたんでしょ
ほら、あんたも着ときなさい
はぁ!? 分かんないだろ本心ならどうする
ぱちくり
聞いてたら分かるわよそんなの
分かんなかったから聞いてんだろ
なんか顔見知りみたいだったしあやしいじゃん!
キャン
キャン
キャン
それはそうだけど…
静香さんのお陰であの人が大人しくなったのも事実でしょ
んだと…!
っ、ふふふ…っ


っ、ふふっ
あは、あはは…っ
っ！
なに笑ってんだよ!!
こっちは真面目にー
ううん、違うの
ごめん…なんだか懐かしくなっちゃって…
けんか…？
だめだよー
やめよー
よー…
みんな、全然変わってない…
生まれ変わってもあの時のまんま…
エリスの…響の言う通りだよ
会長に大人しくなってほしくて…
助けてって言っててみたの
…それならいいけどさ


ね、ねぇ
私、お菓子作ってきたの
食べながら待ってない？
その、まだ…かかりそうだし…
たしかに
ふーふー
どうだ
あぁ
あん♥
あん♥
ぎゅ
ぎゅ
うわすごかわいっ！
これ自分で作ったのか!?すごいな
えへへ
おかし作り好きなんだ
そっか…私…またこの4人と一緒に居れるんだ…
もう無理だと思ってたのに…まさか、こんな日が来るなんて…
それじゃ私お茶入れるわ、ちょっとまってね
ゆーありがとー
最初は…どうなる事かと思っていたけど…
こうして皆といられるのもあの人のお陰…
ワクワク
それなら、私は…
ほら、静香ちゃんも！





発行元：Yumemi Dream Land
著作：夢ミガチ
発行日：25.08.04
p2tat0k2maru@gmail.com

本書の一部または全部を
購入者本人以外の不特定多数が閲覧可能な状態に
置くすべての行為を禁じます。

All acts of placing part or all of this document
in a condition where it can be viewed by
an unspecified number of people other than the purchaser
himself/herself are prohibited.

END